



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年8月5日

上場会社名 株式会社 ハウス オブ ローゼ
コード番号 7506 URL <http://www.houseofrose.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神野 晴年

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 渡部 高生

TEL 03-5114-5810

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,507	0.6	84	3.6	87	2.0	155	379.0
23年3月期第1四半期	3,487	△3.5	81	△10.6	85	△8.5	32	△22.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	33.11	—
23年3月期第1四半期	6.91	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	9,199	5,424	59.0	1,153.51
23年3月期	8,758	5,363	61.2	1,140.46

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 5,424百万円 23年3月期 5,363百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,050	2.0	200	△14.0	200	△16.0	210	85.7	44.70
通期	14,500	2.3	600	7.6	600	5.4	400	52.4	85.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	4,703,063 株	23年3月期	4,706,063 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	394 株	23年3月期	361 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	4,702,686 株	23年3月期1Q	4,702,772 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、添付資料P.2「1.当四半期に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

国内景気は、東日本大震災及び原子力発電所事故の影響により依然として厳しい状況にあります。徐々に持ち直しの動きもみられております。ただ、節電問題や海外経済の動向等懸念材料も多く、先行きは極めて不透明な状況となっております。このような状況の下、当社は今期、漸減している売上高及び営業利益の増加を図るべく諸施策に取り組んでおります。

(直営店商品販売事業)

主力事業であるハウス オブ ローゼ化粧品販売事業では、昨年11月に引き続き本年5月にも交通広告を主体とした広告宣伝を実施いたしました。その効果もあり、当期間における総客数は前年同期より増加し、課題であった専門店舗における新規顧客数が増加いたしました。

その結果、ハウス オブ ローゼ化粧品販売事業につきましては、今期に入り3ヶ月連続で前年同月売上高を上回り、当期間売上高は27億24百万円となりました。しかし、他の直営店商品販売部門を加えた当事業の売上高は28億39百万円（前年同期比0.04%減）、営業利益は45百万円（前年同期比25.6%減）となりました。

(直営店サービス事業)

リフレクソロジー事業はサロン（店舗）の大半が関東地区に集中しているため、震災の影響を強く受け今期に入っても当初は厳しい状況にありましたが、徐々に持ち直しをみせ6月度は売上高、客数共に前年同月を上回りました。リフレクソロジー事業における当期間売上高は2億52百万円（前年同期比2.1%減）となりました。

またカーブス事業は、会員数の着実な増加を伴い、当期間売上高は1億16百万円（前年同期比16.1%増）となりました。その他を加えた当事業の売上高は3億74百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益は20百万円（前年同期比116.3%増）となりました。

(卸販売事業)

卸販売事業を中心とした当事業は、直営店ハウス オブ ローゼ化粧品販売事業同様、広告宣伝効果により当期間売上高は2億84百万円（前年同期比2.9%増）となりました。その他卸販売事業売上高を加えた当事業売上高は2億92百万円（前年同期比3.7%増）となりました。営業利益は19百万円（前年同期比68.4%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間売上高は35億7百万円（前年同期比0.6%増）となりました。一方、経費面では広告宣伝の実施等により前年同期より1.3%の増加となりましたが、売上原価率が低下したことも寄与し、営業利益は84百万円（前年同期比3.6%増）、経常利益は87百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

さらに高速道路用地収用に伴う固定資産売却益を特別利益に計上したことにより、当第1四半期純利益は1億55百万円（前年同期比379.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は前事業年度末に比べ4億40百万円増加し、91億99百万円となりました。

①流動資産

当第1四半期の流動資産は前事業年度末に比べ5億94百万円増加し、56億44百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が2億5百万円増加、売掛金が1億85百万円増加したためであります。

②固定資産

当第1四半期の固定資産は前事業年度末に比べ1億53百万円減少し、35億55百万円となりました。主な要因は、土地が99百万円減少、差入保証金が14百万円減少したためであります。

③流動負債

当第1四半期の流動負債は前事業年度末に比べ3億91百万円増加し、29億37百万円となりました。主な要因は、短期借入金が3億円増加、買掛金が1億9百万円増加したためであります。

④固定負債

当第1四半期の固定負債は前事業年度末に比べ12百万円減少し、8億37百万円となりました。主な要因は、リース債務が12百万円減少、長期借入金が12百万円減少したためであります。

⑤純資産の部

当第1四半期の純資産の部は前事業年度末に比べ61百万円増加し、54億24百万円となりました。主な原因は、利益剰余金が32百万円増加したためであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、前回発表（平成23年5月11日決算短信）に記載の業績予想に変更はありません。上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,495,762	2,701,605
売掛金	951,314	1,136,998
商品及び製品	1,457,330	1,618,197
その他	150,222	192,277
貸倒引当金	△4,851	△4,851
流動資産合計	5,049,778	5,644,227
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	477,111	472,495
土地	1,514,905	1,415,905
リース資産（純額）	79,460	65,432
有形固定資産合計	2,071,478	1,953,833
無形固定資産	10,882	9,823
投資その他の資産		
差入保証金	900,238	885,860
その他	726,619	705,823
投資その他の資産合計	1,626,858	1,591,684
固定資産合計	3,709,218	3,555,342
資産合計	8,758,996	9,199,569
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,498,611	1,560,579
短期借入金	—	300,000
1年内返済予定の長期借入金	66,560	50,040
未払法人税等	94,139	124,982
賞与引当金	194,463	344,841
その他	692,346	557,240
流動負債合計	2,546,121	2,937,682
固定負債		
長期借入金	45,790	33,280
退職給付引当金	578,820	599,022
役員退職慰労引当金	143,920	139,710
その他	81,118	65,298
固定負債合計	849,648	837,310
負債合計	3,395,769	3,774,993

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	934,682	934,682
資本剰余金	1,282,222	1,282,222
利益剰余金	4,172,170	4,204,967
自己株式	△321	△361
株主資本合計	6,388,752	6,421,510
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△540	△817
土地再評価差額金	△1,024,985	△996,116
評価・換算差額等合計	△1,025,525	△996,933
純資産合計	5,363,227	5,424,576
負債純資産合計	8,758,996	9,199,569

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	3,487,893	3,507,326
売上原価	1,009,466	994,712
売上総利益	2,478,427	2,512,613
販売費及び一般管理費	2,396,817	2,428,030
営業利益	81,609	84,583
営業外収益		
受取利息	1,817	1,136
受取配当金	1,134	1,358
不動産賃貸料	1,530	642
その他	1,550	568
営業外収益合計	6,032	3,705
営業外費用		
支払利息	1,505	708
不動産賃貸原価	571	286
営業外費用合計	2,076	995
経常利益	85,565	87,294
特別利益		
固定資産売却益	—	152,396
特別利益合計	—	152,396
特別損失		
事業整理損	67,848	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	19,102	—
特別損失合計	86,951	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△1,386	239,690
法人税、住民税及び事業税	27,611	118,160
法人税等調整額	△61,505	△34,188
法人税等合計	△33,893	83,971
四半期純利益	32,507	155,719

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。